

保育協議会だより

第71号

発行日 令和5年10月15日 発行者 島根県保育協議会 編集者 総務広報委員会



ごあいさつ

島根県保育協議会 会長 **堀江 泰誠**

(出雲市保育協議会 たちばな保育園)

この度、令和5年度、6年度の会長をさせていただきます堀江です。どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度からの3年間は、こども施策の大きな転換期となると言われております。

「こども基本法」の制定、「子ども家庭庁」の設置により「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして、様々な施策が出てまいります。

なかでも「次元の異なる少子化対策」は、急速な人口

減少による少子化が進んでいます島根県の保育所・認定こども園におきましては、喫緊かつ、最重要課題として取り上げなければならない課題であります。

今後、人口減少による保育課題の検討と、制度・施策の転換への対応は、県内各市郡から選出頂きました、皆様方の代表である新理事の皆さんと、県内会員の皆様方と共に向かうべき道であると思っております。

どうか、ご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。



動物占いの結果
ライオン

占いの結果をふまえて感じた事：褒められると頑張って働きます。内面はナイーブな性格なので、くじけやすく、立ち上がるまで時間が掛かります。皆様、よろしくお願いします。



もり やま さち ろう
森山幸朗
副会長(雲南)
あおぞら保育園

「少子化傾向が今後とも続き、社会経済への影響がいっそう深刻化しかねない」。政府の少子化対策にこう盛り込まれたのは30年前。以来、数々のプランが名前を変えて打ち出され、子育て家庭向けの予算も増やしたが、効果は見えない。どうしてなのか。克服した諸外国の取り組みから学ぶことはないのか。私たちの本気度が試されている。

日本国憲法の精神にもとづいて、児童の権利を謳う児童憲章が1951年に制定された。その後、国際的に実効ある取り組みが進み、日本は子どもの権利条約を1994年に批准。来年は30年を迎える。保育現場や家庭、地域で条約の内容を生かしていく責任がある。

島根のように過疎が進行する地域での保育を「里山保育」と称して、研究交流する場に誘われた。「里=ローカル」であることが、グローバルを超える道かも知れない。

動物占いの結果：猿
占いの結果をふまえて感じた事：猿と言うより霊長類に関心あり。ゴリラ研究の世界的学者である山極寿一氏の著書を多く読んでいる。



やま さき ひろ き
山崎央輝
副会長(浜田)
おぐに保育園

この度の役員改選により副会長を仰せつかることとなりました。島根県の諸問題を我がごとと受け止め微力ではありますが、保育協議会の活動を応援したいと思えます。未来ある子どもたちに明るい世界を見せたいと思えます。全ては子どもたちの笑顔の為に。

動物占いの結果：こじか
占いの結果をふまえて感じた事：えー！「小鹿」なんです。少し残念な感じがしましたが、かわいいからまあいっかてとところです。これからは年をとってもこじかとして生きていきます。



くに とう まさ ひさ
国頭正久
副会長(松江)
しらゆり第3保育園

島根県内の加盟所(園)の皆様、こんにちは。私は松江市保育研究会の国頭と申します。このたび、副会長を仰せつかりました。はなはだ未熟ではございますが、会員の皆様のご協力をいただきながら、精一杯務めさせていただきます。

私事ですが、今年1月に長男が誕生しました。近頃の日課は、息子を自分の体にくくり付けて散歩に出かけることです。新米パパとして、息子とともに日々すくすくと成長している(はず)ですが、リアルタイムの子育て経験を経験を保育にも活かしていけたらと思っています。

最近では、自分の身体の成長(サイズアップ)も著しいのが悩ましいところですが、先輩役員の方からの学びはしっかりと吸収して、カロリーの吸収はほどほどに、島根県保育協議会の活動の充実のために努力していく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

動物占いの結果：こじか
占いの結果をふまえて感じた事：当たっているような、いないような。

令和5年度

島根県 保育協議会 役員紹介

★動物占い★ ～12種類の動物たちと基本の性格～

動物占い®公式サイト

検索

<https://www.doubutsu-uranai.com>



動物占いとは？

動物占いは、生年月日から分かるその人の性格や運勢を以下の12の動物キャラに分類して分析したものです。さらに、公式サイトでは、色(アニマルカラー)で細分化することで、もっと深く自分や相手のことを知ることができます。

猿	チータ	黒ひょう	ライオン	虎	たぬき	コアラ	ゾウ	ひつじ	ペガサス	オオカミ	こじか
無邪気な クリエイター	プラス志向の 挑戦者	スマートな 目立ちたがり屋	おおらかな 完璧主義者	貴禄のある 働き者	愛嬌たっぷりの 自信家	夢見がちな 現実主義者	威厳に満ちた 努力家	人恋しい 博愛主義者	華のある 超お天気屋	個性豊かな マイペース人間	甘えん坊な ナチュラルリスト

- ①お名前
- ②所属(市郡)
- ③施設名
- ④動物占いの結果
- ⑤占いの結果をふまえて感じた事

今回は動物占いに挑戦してもらいました。占いの結果と、それをふまえて感じた事を書いてもらいました。

こうのとしふみ
①河野利文
②理事(益田)
③豊川保育園

④ゾウ
⑤「一度決めたら、やり通す。常に何かに打ち込んでいたい。さり気なく努力する。」だそうです。さりげなく頑張ります。

いわくらよしみつ
①岩倉善光
②理事(大田)
③認定こども園みどり保育園

④ひつじ
⑤全く予測していない動物でびっくり。羊のように体が丸くならないよう、筋トレ頑張りたいですね。

うえだともこ
①植田智子
②理事(江津)
③敬川保育所

④ブルーのひつじ
⑤「見た目は、ほんわかキャラ、実はチャレンジ精神旺盛」。何事も「できない」というのが嫌で、「やってみます」とチャレンジし、後で「しまった」と思うことがよくあります。当たっているのでびっくりです。

さくらいゆかり
①櫻井由香里
②理事(邑智)
③美郷町都賀保育園

④猿
⑤天真爛漫、教わった事をすぐに習得できる。そんな特性があるのなら早く目覚めよ!

うえむらちえ
①植村千絵
②理事(かのあし)
③かきのき保育所

④チータ
⑤勇ましい動物になって、えっ、意外!? でもポジティブな気持ちになれたのも事実。客観的にみるのも案外いいものですね。

すだ
①須田こずえ
②理事(公立施設長部会)
③大田市立川合保育園

④コアラ
⑤「一日中ユーカーリの本の上にいるように、ゆとりの時間が必要」という部分はあたっていると思いました。

ふくとみゆきこ
①福富由希子
②理事(私立施設長部会)
③認定こども園さくらこども園

④オオカミ
⑤響きとしては、こじかやひつじがカワイイ…けどオオカミ(笑)。それも私っぽい。詳しく(12種類60分類もあります)読むと当たってる!オモシロイ。

こつぎのりえ
①木次則枝
②理事(保育士部会)
③さとがた保育園

④コアラ
⑤コアラは、「楽しいことが好き」だけど「慎重派」と、いう二面性をもっているところはあたっています。

いなたやすこ
①稲田靖子
②理事(調理担当者部会)
③みずうみ第2保育園

④黒ひょう
⑤人が好きで誰にでも積極的に話しかけるタイプというのは当たっていると思います。相手の素敵なところを直ぐに見つけ友達のように話しかけます。自分のペースに巻き込んでしまうかも!気を付けないですね!

ながおかひでき
①長岡秀樹
②理事(県社協)
③県社協(常務理事)

④猿
⑤「知能が高く教わったことをすぐ習得できる」とありますが、なかなか思うようにいかず、苦労しているのが実態です。犬猿の仲と言いますが、本当は犬が好きです。

やまぐちきよし
①山口記由
②顧問(浜田)
③ちどり第2保育所

④コアラ
⑤ロマンチスト…実は計算している慎重派!!これを周りに見せないところが実に自分らしい。おまけに周囲への気配りは満点ときた、言う事ないぞ。

おおさわあきこ
①大澤晃子
②監事(邑智)
③川本保育所

④ひつじ
⑤「ストレートな発言が得意で妙に当たってる」という結果に。思った事をストレートに言いすぎているかも…と反省しました。

ともざわきみか
①朋澤公香
②監事(かのあし)
③吉賀町双葉保育園

④ゾウ
⑤「有言実行」の言葉があったので、密かに一人で喜びました(笑)。思いついたらまず、動いてみたいですねエ〜。言ってしまったら尚更やるしかない!いいゾウ(ウ)〜!



第64回島根県保育研究大会 in 益田

【テーマ】すべての人が子どもと子育てにかかわりを持つ社会の実現をめざして

期 日 令和5年10月28日(土)

会 場 島根県芸術文化センター グラントワ

タイムスケジュール

8:15 9:00 :15 10:00 :10 11:20 12:00 13:00 14:30 :40 16:40 17:00

受 付	オ ー プ ニ ン グ	開 会 式	休 憩	研 究 発 表	全 体 講 評	休 憩	分 科 会	移 動	記 念 講 演	閉 会 式
--------	----------------------------	-------------	--------	------------------	------------------	--------	-------------	--------	------------------	-------------

記念講演

演 題

「こどもまんなか」保育の充実のために ～ 子ども・保育者・保護者がワクワクする保育へ～

【講師】玉川大学教授 大豆生田 啓友 氏

全体講評

【講師】国立大学法人島根大学 理事・副学長 肥後 功一 氏

研究発表

① 担当市郡・研究発表のテーマ

【出雲】つながる瞬間 深まる理解

～ 遊び込みに向かう姿から 見えない子どもの心を探って～

【雲南】輝けいのち！共に育ちあう保育の創造

～ “やってみよう” の気持ちを育てる保育者のかかわりを見つめて～

【江津】食をつうじて育む豊かな心

～ 一緒に食べるとおいしいね！楽しいね！～

分科会討議

【第1分科会】出雲市の発表を中心に

【助言者】島根大学大学院教育学研究科
教授 原 広治 氏

【第2分科会】雲南市の発表を中心に

【助言者】島根県立大学短期大学部
保育学科 教授 梶谷 朱美 氏

【第3分科会】江津市の発表を中心に

【助言者】公益社団法人島根県栄養士会
会長 名和田 清子 氏

【人材育成分科会】テーマ：

「ここでしか聞けない若手のホンネ」



編集 後記

コロナが5類に変わり、これまで規制されていた活動や行事が平常に戻り始め令和5年度島根県保育協議会総会も、久しぶりに、くびきメッセにて一同が顔を合わせたの開催となりました。世界中が、未知のウイルスに怯え、情報に振り回された3年間は一切何だったのか過去の出来事にならないように、今回の経験を活かしていきたいものです。

そんなコロナとの戦いが、収まりつつあるのを喜んだのも束の間、8月は異常気象で月の平均気温が過去125年間で最高となる猛暑が続き、子どもたちは大好きなプール遊びや外遊びを制限されました。次々と心配事がありますが、会員の皆様どうぞご自愛ください。